

[異常時通報連絡の公表文（様式１－２）]

伊方発電所から通報連絡のあった異常について
(令和７年８月分)

R 7. 9. 10

原子力安全対策推進監

電話番号 089-912-2352

- 1 令和７年８月に、安全協定に基づき四国電力株式会社から県へ通報連絡があった異常は次のとおりですので、お知らせします。

県の 公表 区分	異常事項	発生年月日 (脆弱性解消年月日)	概 要	管理 区域 該当	国へ の 報告	備考
C	特定重大事故等 対処施設の電源 設備の不具合 (３号機)	7. 7. 30 (7. 8. 7)	伊方発電所３号機は通常運転中のところ、特定重大事故等対処施設の一部の電源設備において、定期運転時に採取する運転データが過去実績と比べ差異があることから、継続監視及び調査をしていたが、保守員が詳細な点検が必要と判断した。当該電源設備の運転データは、管理値内で推移しており、運転状態に問題がないことを確認している。 その後、特定重大事故等対処施設の一部の電源設備について詳細な点検を実施し、必要な部品を取り替え、確認運転を実施し、運転状態に問題がなく、運転データが過去実績と比べ差異がないことを確認したことから、通常状態に復旧した。 今後、詳細を調査する。 本事象において、プラントへの影響及び環境への放射能の影響はない。	外	×	今回 公表
C	作業員の体調不良 (共用)	7. 8. 7	伊方発電所の No.3 保守事務所に、協力会社作業員１名が体調不良を訴えた。 ・意識の有無：有 ・計画外被ばくの有無：無 ・汚染の有無：無 このため、当該協力会社作業員は社有車にて病院に搬送した。 その後、労災に当たらないと判断され、以降詳細連絡はない。	外	×	今回 公表
C	電気出力の瞬間 変動 (３号機)	7. 8. 12	系統ショックにより、伊方発電所３号機で瞬間的な電気出力の変動が発生した。 変動は瞬時に復帰しており、現在は安定して運転している。 この事象によるプラント設備への影響及び環境への放射能の影響はない。	外	×	今回 公表
A	作業員の救急搬送 (共用)	7. 8. 18	伊方発電所の構内（屋外）にて、作業員１名が体調不良を訴えた。 ・意識の有無：有 ・計画外被ばくの有無：無 ・汚染の有無：無 このため、当該作業員は救急車にて病院に搬送することとした。 その後、労災に当たらないと判断され、以降詳細連絡はない。	外	×	8/18 公表 済

- 2 外部への放射能漏れや周辺環境放射線への影響はありませんでした。